

# SFA

2008.3.7  
No.43  
Saitama Football Association

# NEWS



## 第43号目次

- 1 … カップ贈呈式  
4種選手権大会終了・レッズが世界3位
- 2 … 高校選手権総括～埼玉栄と埼玉サッカーの現状  
エスクデロ総監督、小林技術委員長、坂庭技術副委員長、福田2種技術委員長
- 4 … 4種リーグ・4種選手権総括  
小野剛JFA技術委員長インタビュー
- 5 … 大会記録
- 9 … 技術委員会
- 11 … 審判委員会
- 12 … インフォメーション・編集後記

## 贈呈式開催 このカップを目指せ！

12月24日、埼玉県第4種選手権大会の決勝を前に、埼玉スタジアムにおいて、相川宗一会長から各カテゴリーへ新調したカップが手渡される贈呈式が行われた。このカップは、08年に迎える「埼玉サッカー100年」を記念し、かつ埼玉サッカーの新たな象徴として作られた。4種においては、今回の第4種選手権大会の勝者に送られた。各カテゴリーにおいて、どの大会において贈呈されるかは検討中。今後は、このカップを目指して、頑張ってください。



## 第1回埼玉県第4種選手権大会が無事に終了 川越イーグルファイター少年団が初優勝

4月から49ブロックで開催された第1回埼玉県第4種リーグ戦のフィナーレを飾る「第1回埼玉県第4種選手権大会」の決勝が、12月24日に開催された。栄えある初代チャンピオンには、川越イーグルファイター少年団が輝いた(詳細は4ページに)。



初代チャンピオンに輝いた川越イーグルファイター少年団



準優勝のFCアピリスタ

## FIFA Club World Cup Japan 2007 浦和レッズ、価値ある世界3位

12月7日から開催された「FIFA Club World Cup Japan 2007」に、アジア代表として浦和レッズが初出場。準決勝でACミラン(ヨーロッパ代表)と戦い、0対1で敗れたものの、3位決定戦を苦しみながらPK戦で勝利し、世界3位の称号を得た。

この前後に、埼玉県民栄誉賞を受賞し、2007日本プロスポーツ大賞を授与された。おめでとう浦和レッズ。

準々決勝 12月10日 豊田スタジアム

セパハン 1(0-1)(1-2) **3** 浦和レッズ  
得点者:永井、ワシントン、オウンゴール

準決勝 12月13日 横浜国際総合競技場

浦和レッズ 0(0-0)(0-1) **1** ACミラン

3位決定戦 12月16日 横浜国際総合競技場

エトワール・サヘル 2(1-1)(1-1) **2** 浦和レッズ  
2 PK 4 得点者:ワシントン2

# 埼玉栄と埼玉サッカーの現状

～埼玉栄高・エスクデロ総監督に聞く～

## 第86回全国高校サッカー選手権大会

2回戦 1月2日 埼玉スタジアム2002

埼玉栄 3(1-1)(2-1) 2 ルーテル学院  
得点者：伊波2、小野

3回戦 1月3日 さいたま市駒場スタジアム

高川学園 2(1-1)(1-0) 1 埼玉栄  
得点者：小野

※優勝は流通経済大学附属柏高校(初優勝)

今年度、高校総体、高校選手権と立て続けに初の全国大会を経験した埼玉栄高校。チームを牽引したのは、磯貝一直監督とエスクデロ総監督。今回は、エスクデロ総監督(以後、セルヒオ)にここまでのチームの作り方、埼玉のサッカーについて技術委員会の小林武委員長、坂庭泉副委員長・ユースダイレクター、福田直史2種技術委員長が話を聞いた。

**坂庭** U-17リーグで埼玉栄と戦ったある監督さんが「今年の栄はすぐ下がる」って言っていました。それって、セルヒオらしくないんじゃない(笑)。

**セルヒオ** いや、下がっているわけじゃないんですよ。攻守の切り替えを早くさせているだけです。もっともっと攻撃したいですね(笑)。

**小林** そういう意味では、埼玉栄という攻撃的なチームですよ。最初に、この1年間のチーム作りについて、お聞かせください。

**セルヒオ** 埼玉栄は5年前に一度、高校選手権の県決勝に出場しています(武南に0-3)。その翌年にコーチとして入ったとき、磯貝さんに「どうして蹴っていたの」と聞いたことがあります。磯貝さん自身、現役時代は技巧派で前に蹴ることはしていませんでしたからね。そうしたら、高校サッカーは一発勝負だからと言うんですね。そこで「変えましょう」と言いました。そこから考えたのは、選手を集めようと。近隣のクラブ、中学はもちろん、全国に声をかけるようにしました。身長の高さは関係なく、まずは止めることができる選手。パスを出せるかどうかは二の次でした。

一度、レイソル青梅に行きましたが、戻ってきてからは総監督にしてもらい、練習メニューややり方を決めさせてもらいました。

**小林** どの時期から、全国への手応えを感じましたか。

**セルヒオ** 06年の高校選手権の県大会でしょうか。国際学院にPKで破れましたが、そのときのメンバーでチームはほぼできていました。3年生は個性が豊かな選手がいましたが、多く出場していた2年生はすごく真面目だったので、ある程度大丈夫だろうと思いました。負けた後、よく走っていましたからね(笑)。ただ、チームとしては今年よりも06年のチームがよかったとは思いません。

そのベースを作ったのは、アルゼンチン遠征でしょうか。私に来てから2回行きました。今年の3年生は1年生のときに行っています。だいたい3週間の中で、名門と呼ばれるチームか

ら地域のチームまで、いろいろなチームと練習試合を行います。向こうの負けず嫌いなところや、ボールのないところで激しくプレーすることや、細かいパス—私があれこれ言うよりも、本場に連れていったほうが早いのです(笑)。

**小林** その中で気をつけていたことは？

**セルヒオ** 集中力、努力、協力です。早くサポートすること、ボールを持っていないときの切り替え、激しい守備を意識させています。私自身、現役のとき、FWか右MFをしていましたが、ガンガン守備をしていたので、ケガが多かったのですが、攻撃でも守備をする選手が好きですね。

**坂庭** 激しく守備をする選手が少ないよね。諦める選手が多い。

**セルヒオ** 2月末からまたアルゼンチンに行きますが、父兄から「どうしてそんなに遠くへ行くのか」と聞かれることがありました。やはりハングリーさがないと成功しないと思うのです。日本は恵まれています。試合で負けても家に帰れば幸せです。アルゼンチンでは、この試合に負ければ次はないのです。

今、日本のこの年代は頑張りますが、大学に入って1年でサッカーを止めてしまう選手が多いですね。アルゼンチンでは、サッカーしかありませんから競争が激しいんです。

モロントというトップチームが2部のクラブに行ったときの話です。ユースの選手が50人くらいいましたが、25人にボール2個しかありませんでした。でもうまい。それが、栄の子供たちには一人に2個あります。またボールがパンクしてしまうと、アルゼンチンの子どもは直します。でも日本は捨ててしまう。そんなところを見せたいのです。

**小林** 我々が子供たちをたくましく育てることを忘れてしまった感があります。

**坂庭** でも、高校選手権のとき、かなり過保護になっていたんじゃないですか。トレーナーや酸素吸入器…こんなと与えてしまうと、次の世代はどうなるんだろうと思いました。これもセルヒオらしくないなあと思ったところです。

**セルヒオ** 確かに。僕もあまり好きではないです。

**坂庭** だいたい高校選手権が、ワールドカップみたいになっているから。プロの試合でも前日に入るだけなのに、1週間前から合宿するぐらいだから。確かに不安になるのかもしれないけれど、そこまで甘やかされて、プロになれるかどうか疑問です。

甘やかすといえば、埼玉栄も県内では敵無しだったので、相手チームが最初から引いていましたね。



小林 武氏  
埼玉県サッカー協会技術委員長



エスクデロ・セルヒオ・リエル氏  
埼玉栄高校サッカー部総監督



坂庭 泉氏  
埼玉県サッカー協会技術副委員長  
ユースダイレクター



**セルヒオ** 埼玉の中で激しい試合はありませんでした。当たりは弱かったですね。レフェリーもよく吹く。清水だと流すプレーが、埼玉ではイエローになってしまいます。高川学園とやった試合では、かなり激しくプレスされました。

**坂庭** それが普通だと思うんだけど、慌ててしまい、逆にやるとファールを取られてしまいましたね。県全体として見ると、選手が上がりたときに監督が「上がるな」と言ったりして、まるで選手の本能を止めているようです。

**小林** 指導者としては、やはり勝たせたい。でも、伸びてもほしい。どこに視点を置いていいのか。

**坂庭** 勝つために逆算して作戦を立てているように見えます。

**セルヒオ** まずシステムで当てはめるから、選手の能力を削ってしまっていますね。

**小林** それが、日本の指導者の特徴かもしれません。

**セルヒオ** 作戦を聞かない選手は使われないかもしれませんが、マラドーナのようにゴールを決めるのは選手なんですけどね。

**小林** そこで埼玉のサッカーがよくなるには、どうすればいいと思っていますか。

**セルヒオ** 戦い方を見ていて思うのは、どうしてそんなに焦るのか、です。それは一発勝負だからでしょう。やはり、リーグ戦がいいと思います。パチャメさん(カルロス・オスカル・パチャメ。元アルゼンチン代表コーチ、元福岡監督)もそう言っていましたね。

高校の試合はどれもトーナメント。高校総体は最後4校リーグですけどね。トーナメントだと、リトリートされて、攻められない試合も出てきます。それで0対0で終わり、PK戦に持ち込まれて負けることがあります。変えてほしいですね。リーグ戦をやると、いいチームが1位になるものです。

**福田** そういうこともあって、U-16リーグを始めたんですよね。



福田直史氏

埼玉県サッカー協会2種技術委員長

**セルヒオ** いいサッカーをすれば勝てるし、選手も育ちます。3年間かけてサッカーをしてきて、トーナメント一発で負けるのは悔しいじゃないですか。トーナメントだと1回戦で負けるチームが半分です。レベルアップするには、リーグ戦です。

**小林** 高校のトーナメントにも、いいところはありますが、やはりリーグ戦ですね。さて、全国に通用する選手を育てるには、どうすればいいと思いますか。

**セルヒオ** 激しさだけは持たせたいと思います。例えば、ボールを持った選手には、いや誰でも立っていれば陰ができます。ボールを持った選手に対して、背後からボールを取りにいこうとすると、「第2日陰」にならないようにはいかないと、ディフェンスになっていないんです。要するに、相手と重なってチャージすることがディフェンスなんです。

**坂庭** こういう説明がうまいよね、セルヒオは。サッカー用語を使わないで、わかりやすく言ってくれる。

**セルヒオ** あと、GKは留守番。ボールを持ってゴールエリアに入ってくる選手は「泥棒」とかね。だから命をかけて守れと。

**小林** なるほど。

**セルヒオ** あとはレフェリーでしょうか。リフティング左右交互100回とか、ヘディングで50回とかできるレフェリーはいますか？走れる人はいるでしょうが、そこまでの技術を持っている人が少ないように思います。そのプレーは激しいのか汚いの



か。サッカーをやっていないとわからないでしょう。アルゼンチンの人もリフティングは得意じゃないけれど、やれますよ。

**福田** 埼玉の選手は、テクニックがないのが現状です。

**セルヒオ** アルゼンチンは4歳から12歳までフットサルをしていますね。バウンドしない重たいボールで20分ハーフですよ。土曜日は必ず公式戦をしています。11対11をやっていたら、足の遅い子、身体の小さい子はボールを触れないでしょう。それにオフサイドなんてわからないだろうし。狭いところにドリブルで仕掛けるメッシのような選手が出てこない。

**坂庭** 「サッカー」をしようとしていますからね。

**小林** 「サッカー」にはめ込もうとしているような気がします。もっと育成のところ、選手を伸ばす指導をしてほしいものです。

さてセルヒオ、これからどうしたいと考えていますか。

**セルヒオ** 日本一になりたいですね。日本一になってきれいなサッカーをしたいですね。アルゼンチンのサッカーを。それで勝ち続ければ、真似をするチームが出てくると思うのです。いいサッカーをやっても日本一になれないから、みんな不安になるのです。

あと皆さん同様に、埼玉の子供には埼玉に残ってほしい。今は、他からいただいていますけどね(笑)。

**小林** 確かに。今日はありがとうございました。



2回戦 埼玉栄-ルーテル学院



3回戦 埼玉栄-高川学園

# 埼玉県4種リーグ戦・選手権大会終了

小野剛JFA技術委員長に話を聞く

## 「選手、指導者のチャレンジに感動しました」

**小野** 来た甲斐がありました。すがすがしい気分になりました。素晴らしいゲームで純粋に楽しみました（笑）。

——ベスト16からフルピッチでのゲームでした。まず広さについては、どうぞ覧になりましたか。

**小野** 今日の子供たちはピッチサイズの広さをうまく使っていましたね。ただ全国で、となるとまだ早いように気がします。

——次にスキルですが、優勝したイーグルファイター少年団の子供たちは、ルックアップして判断してプレーしていました。

**小野** 日々の指導は見えていませんが、指導の場面に頭が浮かんでいきますね。試合を5分見て、ゲームの意図を感じることができました。それがうれしかったですね。選手たちはスキルも高く、アイデアを持ち、そのアイデアを表現する力がありました。それも澁刺とのびのびと。そしてチャレンジするプレーが多かったですね。

準優勝したアビリスタも素晴らしかったですよ。決してラインを下げてがっちり守るのではなく、ボールを積極的に奪いに行き、攻撃していました。よかったですね。一番うれしかったのは、両チームともリスクに対してチャレンジしていたということです。この年代のゲームもよく見えますが、リスクを回避するプレーが多いのが気になっていました。がっちり守ったり、つながずに蹴ってしまったり。それで勝っていった、その子供たちがどうなるかという懸念は持っています。それが今日は両チームともチャレンジしていました。両チームともつないで

いましたね。多分両チームとも、ここまで来る間にミスをして失点していると思うんですよ。それで試合を落としたこともあると思います。

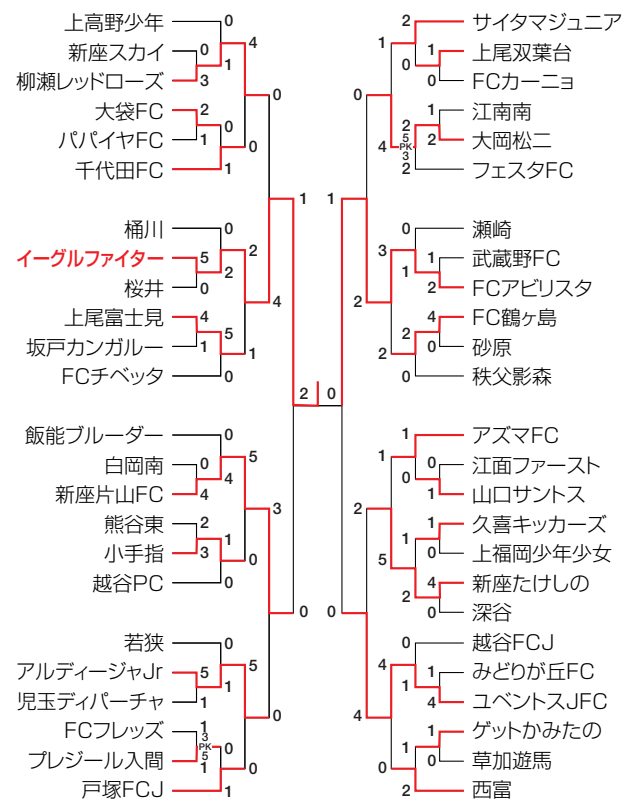
選手も素晴らしいけれど、ここまで我慢しながら選手を、チャレンジする心を育ててきた指導者に拍手を送りたいですね。指導者にとって、自分が判断したほうがリスクは少ないんですよ。それを子供たちにチャレンジさせ、指導者自身我慢していいところを伸ばそうとしたのでしょう。子供たちと指導者がチャレンジしてきたから、このような内容になったのでしょう。

——これはリーグ戦の積み重ねの結果だと思っています。

**小野** 一発勝負だけだったら、ここまでチャレンジできないと思います。過程の中で失点したり、負けたりした中で追求した結果がこの決勝だと思いますね。リーグ戦の効果はジワジワと出るものだと思っていましたが、意外と早く出てくるものかもしれませんね（笑）。すべてを見ているわけではありませんが、今日見せていただき、選手、指導者のチャレンジ、そして埼玉県の取り組みの素晴らしさに感動しているところです。



### 第1回埼玉県第4種選手権大会結果







# 大会記録 2

## 平成18年度U-17 Topリーグ

2月3日～18日 駒場スタジアム補助競技場他

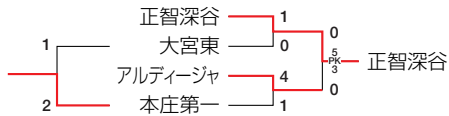
### ●予選リーグ

Aリーグ	正智深谷	アルディージャ	埼玉栄	大宮南	勝点	得失点	順位
正智深谷	*	○1-0	△1-1	○4-0	7	+5	1
アルディージャ	●0-1	*	○3-0	○6-0	6	+8	2
埼玉栄	△1-1	●0-3	*	△2-2	2	-3	3
大宮南	●0-4	●0-6	△2-2	*	1	-10	4

Bリーグ	本庄第一	大宮東	東農大三	市立浦和	勝点	得失点	順位
本庄第一	*	●1-5	○1-0	○1-0	6	-2	1
大宮東	○5-1	*	△3-3	●1-2	4	+3	2
東農大三	●0-1	△3-3	*	○2-0	4	+1	3
市立浦和	●0-1	○2-1	●0-2	*	3	-2	4

※Bリーグの2、3位は得失点差による。

### ●1～4位決定トーナメント



●5・6位決定戦 埼玉栄 2-1 東農大三

●7・8位決定戦 大宮南 0-4 市立浦和

※正智深谷はプリンスリーグ関東2部に出場が決定した。

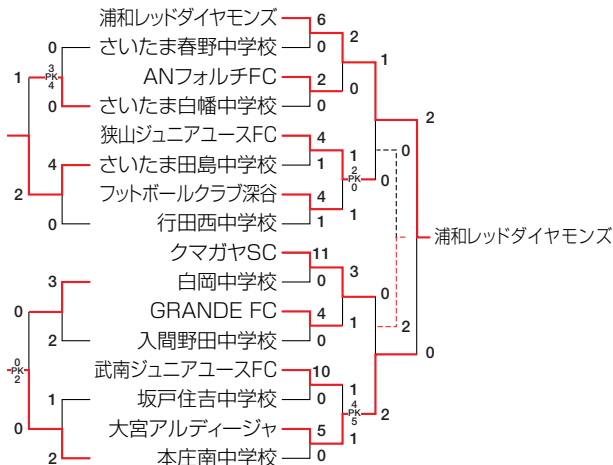


決勝戦 正智深谷-大宮アルディージャ

### 3種

## 第10回埼玉県ユース(U-13)サッカー大会 兼 JFAプレミアカップ2008埼玉大会

1月20日～2月3日 熊谷スポーツ文化公園他



※優勝した浦和レッドダイヤモンズは関東大会に出場する。

## 2007年第1回埼玉県ユース(U-14)サッカートップリーグ

●12月15日全日程終了

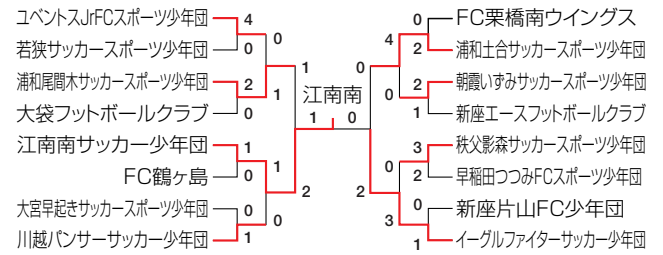
順位	チーム名	勝	分	負	勝点	得失点差
1	クマガヤSC	6	0	1	16	+26
2	三郷ジュニアユースFC	5	0	2	15	+6
3	HANフットボールクラブ	4	1	2	13	+12
4	フェスタFC	4	0	3	12	+8
5	狭山ジュニアユースFC	3	1	3	10	+5
6	フォルチFC	2	0	5	6	-4
7	坂戸ディプロマツFC	2	0	5	6	-5
8	さいたま市立与野東中学校	1	0	6	3	-48

※優勝はクマガヤSC

### 4種

## 第36回埼玉県サッカー少年団大会中央大会

11月11日～23日 埼玉スタジアム第2他



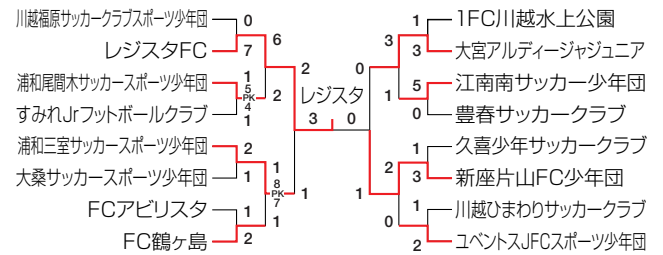
※江南南サッカー少年団が優勝。



決勝戦 江南南サッカー少年団-イーグルファイターサッカー少年団

## 第2回埼玉県第4種新人戦県中央大会

2月9日～11日 埼玉スタジアム第2他



※レジスタFCが優勝。



決勝戦 レジスタFC-新座片山FC少年団



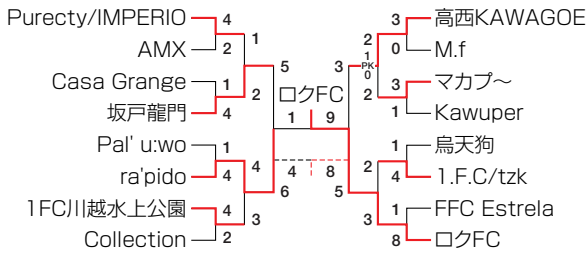


# 大会記録 4

## PUMA CUP 第13回全日本フットサル選手権大会埼玉県大会

11月10日～12月23日 富士見市立市民総合体育館他

### ●決勝トーナメント



※ロクFCが優勝。2位のra'pidoと共に関東大会に出場する。

## バーモントカップ第17回全日本少年フットサル大会埼玉県予選代表決定戦

11月25日 熊谷スポーツ文化公園

### ●Iブロック

順位	チーム名	勝	分	敗	勝点	得失点差
1	Fotball Club Cano	2	0	0	6	+7
2	フット彩々	1	0	1	3	-1
3	FC鶴ヶ島	0	0	2	0	-6

### ●IIブロック

順位	チーム名	勝	分	敗	勝点	得失点差
1	江南南サッカー	1	1	0	4	+3
2	大宮三橋フット	1	0	1	3	+2
3	イーグルファイター	0	1	1	1	-5

### ●代表決定戦

Fotball Club Cano 0-1 江南南サッカー

※江南南が本大会に出場。

## ●県外大会

### 1種

#### 第87回天皇杯全日本サッカー選手権大会

11月28日 さいたま市駒場スタジアム

4回戦 浦和レッズ 0(0-0)(0-2) 2 愛媛FC

※鹿島アントラーズが7年ぶり3度目の優勝を果たした。

### 2種

#### Jユースサハラカップ2007 第15回Jリーグユース選手権大会

12月2日～24日 長居スタジアム他

### ●予選リーグ

Bグループ		ベガルタ仙台	0-4	大宮アルディージャ
	横浜FC	4-3	大宮アルディージャ	
	大宮アルディージャ	4-2	水戸ホーリーホック	
	大宮アルディージャ	2-2	横浜F・マリノス	
	大宮アルディージャ	2-0	横浜FC	
	水戸ホーリーホック	1-3	大宮アルディージャ	
	横浜F・マリノス	6-1	大宮アルディージャ	
	大宮アルディージャ	3-2	ベガルタ仙台	

※アルディージャはグループ2位で決勝トーナメントへ

Dグループ		浦和レッズ	4-1	モンテディオ山形
	浦和レッズ <td>4-3 <td>FC東京</td> </td>	4-3 <td>FC東京</td>	FC東京	
	川崎フロンターレ <td>0-6 <td>浦和レッズ</td> </td>	0-6 <td>浦和レッズ</td>	浦和レッズ	
	アルビレックス新潟 <td>2-2 <td>浦和レッズ</td> </td>	2-2 <td>浦和レッズ</td>	浦和レッズ	
	浦和レッズ <td>6-0 <td>アルビレックス新潟</td> </td>	6-0 <td>アルビレックス新潟</td>	アルビレックス新潟	
	FC東京 <td>1-0 <td>浦和レッズ</td> </td>	1-0 <td>浦和レッズ</td>	浦和レッズ	
	浦和レッズ <td>2-1 <td>川崎フロンターレ</td> </td>	2-1 <td>川崎フロンターレ</td>	川崎フロンターレ	
	モンテディオ山形 <td>0-6 <td>浦和レッズ</td> </td>	0-6 <td>浦和レッズ</td>	浦和レッズ	

※レッズはグループ2位で決勝トーナメントへ

### ●決勝トーナメント

2回戦	柏レイソル	1-0	浦和レッズ
	大宮アルディージャ	3-2	京都サンガ
準々決勝	セレッソ大阪	1-4	大宮アルディージャ
準決勝	FC東京	2-1	大宮アルディージャ

※優勝はFC東京(初優勝)

### 3種

#### 高円宮杯第19回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

12月23日～29日 国立競技場他(決勝トーナメント)

### ●1次ラウンド

グループD	みやぎ	大宮	くにびき	岐阜	勝点	得失点差	順位
FCみやぎバルセロナ	*	○3-0	△3-3	○2-1	7	+4	1
大宮アルディージャジュニアユース	●0-3	*	○3-2	○4-3	6	-1	2
サンフレッチェくにびきFC	△3-3	●2-3	*	△3-3	2	-1	3
スポーツクラブ岐阜VAMOS	●1-2	●3-4	△3-3	*	1	-2	4

※大宮アルディージャはグループ2位で決勝トーナメントへ

グループF	浦和	清水	徳島	三田学園	勝点	得失点差	順位
浦和レッズジュニアユース	*	○3-0	○3-0	○6-0	9	+12	1
清水エスパルスジュニアユース	●0-3	*	○4-0	○2-0	6	+3	2
徳島ヴォルティスジュニアユース	●0-3	●0-4	*	△0-0	1	-7	3
三田学園中学校	●0-6	●0-2	△0-0	*	1	-8	4

※浦和レッズはグループ1位で決勝トーナメントへ

### ●決勝トーナメント

ベスト16	コンサドーレ旭川	0-1	大宮アルディージャ
	浦和レッズ	2-1	名古屋グランパスエイト
準々決勝	京都サンガ	3-1	大宮アルディージャ
	浦和レッズ	0-1	東京ヴェルディ1969

※優勝はガンバ大阪

### 女子

#### 第29回全日本女子サッカー選手権大会

12月2日～1月1日 国立競技場他

2回戦	鳳凰学園	0(0-0)(0-1)	1	ASエルフェン狭山	得点者:下沖
	日ノ本学園高校	2(0-3)(2-0)	3	浦和レッズJrユース	得点者:竹山、橋本、藤掛
3回戦	浦和レッズ	3(0-1)(1-0)	1	常盤木学園高校	得点者:安藤、柳田2
	ASエルフェン狭山	1(0-1)(1-1)	2	大原学園JaSRA	得点者:下沖
	浦和レッズJrユース	0(0-2)(0-1)	3	日テレ・ベレーザ	
準々決勝	浦和レッズ	4(2-0)(2-0)	0	大原学園JaSRA	得点者:柳田、安藤、土橋、松田
準決勝	浦和レッズ	0(0-1)(0-2)	3	日テレ・ベレーザ	

### MOCなでしこリーグ・DIVISION 1

第19節	浦和レッズ	1(1-0)(0-0)	0	TASAKIペルーレ	得点者:庭田
第20節	浦和レッズ	8(3-0)(5-0)	0	大原学園JaSRA	得点者:安藤4、庭田、笠嶋、北本2
第21節	日テレ・ベレーザ	1(0-1)(1-0)	1	浦和レッズ	得点者:柳田

※最終節を終え浦和は3位。

### 第13回関東女子サッカーリーグ

#### ●12月22日全日程終了

順位	チーム名	勝	分	負	得失点差	勝点
1	日本体育大学	11	2	1	+30	35
2	日テレ・メニーナ	10	0	4	+24	30
3	浦和レッズJr	7	4	3	+13	25
4	武蔵丘短期大学	7	0	7	-5	21
5	東京女子体育大学	5	2	7	-2	17
6	神奈川大学	4	3	7	-4	15
7	横須賀シーガルズ	4	3	7	-5	15
8	浦和本太レディース	1	0	13	-51	3



## 大会記録5

## 第16回全日本大学女子サッカー選手権大会

12月25日～1月13日 国立競技場他

## ●1次ラウンド

Bグループ	武蔵丘	筑波	武庫川	信州	勝点	得失点	順位
武蔵丘短期大学	*	○5-0	○2-0	○2-0	6	+7	1
筑波大学	●0-5	*	○4-2	○9-0	3	-3	2
武庫川女子大学	●0-2	●2-4	*	○3-1	0	-4	3
信州大学	●0-2	●0-9	●1-3	*	-	-	4

※1次ラウンドの順位決定はグループ4位チームの対戦成績を除外して算出

## ●決勝トーナメント

準決勝 大阪体育大学 3(0-1)(3-0)1 武蔵丘短期大学  
得点者:北上

※武蔵丘短期大学は初のベスト4。なお優勝は、日本体育大学。

## 第10回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会

1月3日～8日 桃太郎スタジアム他(岡山県)

## ●1次ラウンド

Dグループ	藤枝	浦和	明清	フライア	勝点	得失点	順位
藤枝順心高校サッカー部	*	○1-0	○2-0	○14-0	9	+17	1
浦和レッズJrユースレディーズ	●0-1	*	○3-2	○8-0	6	+8	2
北海道文教大学明清高校	●0-2	●2-3	*	○6-0	3	+3	3
フライアFC	●0-14	●0-8	●0-6	*	0	-28	4

※浦和レッズはグループ2位で決勝トーナメントに進出できず。優勝は常盤木学園高校(宮城)。

## 第20回関東少女サッカー大会

12月1日、2日 駒沢第1球技場他

予選リーグB 菁莪キッカーズ 0-1 エスペランサ(山梨)

菁莪キッカーズ 0-2 渋谷アルテスタ

予選リーグD 浦和ラッキーズ 0-1 河内SCジュニベール(栃木)

浦和ラッキーズ 1-0 RJC古河

## 5位～8位決定トーナメント

浦和ラッキーズ 1-1 市川FC

4PK 2

浦和ラッキーズ 1-1 吉井R.スパローズ(群馬)

4PK 1

※浦和ラッキーズは5位

## 9位～12位決定トーナメント

菁莪キッカーズ 3-0 茅ヶ崎FCなぎさ

菁莪キッカーズ 1-0 東加平キッカーズ

※菁莪キッカーズは9位

## フットサル

## 第13回全日本ユース(U-15)フットサル大会関東大会

11月24日 熊谷スポーツ文化公園

## ●予選リーグ

Aブロック	トリプレッタ	alva	クマガヤ	勝点	得失点	順位
CTトリプレッタJrユース	*	○4-1	○7-3	6	+7	1
alva mito fc	●1-4	*	○5-1	3	+1	2
クマガヤサッカースポーツクラブA	●3-7	●1-5	*	0	-8	3

Cブロック	クラッキス	アミーゴス	クマガヤ	勝点	得失点	順位
FCクラッキス松戸	*	○6-4	○7-4	6	+5	1
アミーゴス三ツ峠FC	●4-6	*	○2-1	3	-1	2
クマガヤサッカースポーツクラブB	●4-7	●1-2	*	0	-4	3

※優勝はフッチスポーツクラブ

## バーモントカップ第17回全日本少年フットサル大会

1月3日～5日 駒沢体育館屋内球技場

## ●1次ラウンド グループF

グループF	津	江南南	川副	勝点	得失点	順位
津ラビドFC	*	○2-0	○8-1	6	+9	1
江南南サッカー少年団	●0-2	*	○6-2	3	+2	2
川副少年サッカークラブ	●1-8	●2-6	*	0	-11	3

## ●2位トーナメント

1回戦 江南南サッカー少年団 9-0 千葉S C U-12ブランコ

2回戦 江南南サッカー少年団 1-1 宮崎東S S少年団  
3PK 5

※優勝は東京ヴェルディ1969ジュニア

## 技術委員会

## ●県選抜チーム

## 2007フジバnCUP第18回関東選抜少年サッカー大会

12月1日・2日 レッスランド他

## ●予選リーグ

1組	埼玉	栃木	千葉	岩手	勝点	得失点	順位
埼玉U-12SP	*	○3-2	○4-1	○4-1	9	+7	1
栃木トレセンU-12	●2-3	*	○3-2	△2-2	4	0	2
千葉県トレセンB	●1-4	●2-3	*	○2-1	3	-3	3
岩手県選抜	●1-4	△2-2	●1-2	*	1	-4	4

5組	東京	埼玉	群馬	山形	勝点	得失点	順位
東京U-12	*	○4-0	○5-0	○4-0	9	+13	1
埼玉U-12DX	●0-4	*	○4-0	○5-1	6	+4	2
群馬EAST	●0-5	●0-4	*	○8-1	3	-2	3
山形選抜	●0-4	●1-5	●1-8	*	0	-15	4

## ●決勝リーグ

A組	東京	埼玉	長野	勝点	得失点	順位
5組1位 東京U-12	*	△0-0	○5-0	4	+5	1
1組1位 埼玉U-12SP	△0-0	*	○2-0	4	+2	2
3組2位 長野県選抜U-12	●0-5	●0-2	*	0	-7	3

C組	埼玉	東京	青森	勝点	得失点	順位
6組2位 埼玉U-12DX	*	○2-1	○2-1	6	+2	1
3組1位 東京第11ブロック選抜	●1-2	*	○4-0	3	+3	2
2組2位 青森県選抜U-12	●1-2	●0-4	*	0	-5	3

※埼玉U-12DXは1位通過で決勝トーナメント進出。

## ●決勝トーナメント

準決勝 神奈川TC 2-1 埼玉U-12DX

※神奈川TCが優勝

## 第5回関東女子トレセンリーグU-12(最終結果)

順位	チーム名	勝	分	負	勝点	得失点差
1	千葉県	6	1	0	19	+20
2	埼玉県	6	0	1	18	+22
3	神奈川県	4	1	2	13	+11
4	東京都	4	1	2	13	+9
5	栃木県	3	1	3	10	+3
6	群馬県	1	1	5	4	-15
7	茨城県	1	1	5	4	-18
8	山梨県	0	0	7	0	-32

## 第4回関東女子トレセンリーグU-15(第6節途中)

順位	チーム名	勝	分	負	勝点	得失点差
1	茨城県	5	0	0	15	+15
2	東京都	4	0	1	12	+14
3	山梨県	3	1	0	10	+10
4	栃木県	3	1	0	10	+8
5	埼玉県	2	1	3	7	0
6	千葉県	1	1	4	4	-1
7	神奈川県	1	0	5	3	-17
8	群馬県	0	0	6	0	-29





## ●第1回・女子公認C級コーチ養成講習会に参加して

法師人美佳(SFA事務局)

2008年1月21日(月)から25日(金)にかけて、リコー東松山研修センター・サッカーグラウンドにて、日本サッカー協会主催女子公認C級コーチ養成講習会が開催されました。これまで日本サッカー協会では、「公認C級コーチ養成講習会」を開催していましたが、今回女性指導者の地位向上並びにサッカーの普及・育成に広く貢献することを目的に、初めて女性のみを対象に行われました。

第1回となった本講習会は、インストラクターにJFAナショナルコーチングスタッフの今泉守正氏や吉田弘氏らを迎え、現役のなでしこリーガーの選手や女子チームの指導者ら30名が参加、5日間に渡り講習会を受講しました。

今回、(財)埼玉県サッカー協会に勤め、指導者養成事業に携わる私が、実際に本講習会を受講して来ました。同じチーム(浦和レッズレディース)から山郷のぞみ・柳田美幸・矢野喬子の3選手も講習会を共に受講しました。普段は選手としてサッカーに関わる私たちにとって「指導」についての勉強は全く未知の領域で、期待や不安、様々な思いを胸に講習会場へと向かいました。

「講義」では、世界のサッカーや日本のサッカーについての知識から始まり、指導者の役割、技術理論、プランニング、コーチング法、GK指導、発育発達と一貫指導、メディカルの知識、審判・ルール等、指導者に必要とされる様々な要素を、教材を使用しながら学びました。サッカーを始めて15年以上経つ私ですが、初めて耳にする言葉や知る知識の多さに、初日から講習会受講の意義深さをひしひしと感じました。

指導の方法はもちろん、何故その様な指導が必要なのかという概念のもとには、普段選手としてプレーしている私にとって大切な要素が多く含まれていると感じ、講習会の日を重ねる毎に新しく学ぶことに加え、これまで把握していた知識もより一層に整理されていきました。

毎日サッカーしている人でも、毎日指導をしている人はほとんどいません。自分の頭で分かっていることを相手に伝えることや、実際に自分だけの力で選手に指導にあたることの難しさをこの指導実践を通して痛感しました。しかしその反面で、プレー中に目を付ける場所や、トレーニング中に気を付けなければいけないこと等、ここでは書ききれない程汗のこぼれを学ぶことが出来ました。

今回、女子公認C級コーチ養成講習会の受講を通じ、指導者として必要なことを知識の面から、そして技術の面から一から教わりました。今まで指導者というものは無縁と考えていた私ですが、この経験で更にサッカーを知りたくなりました。また、他の現役選手たちからは、選手としてプレーする時に大切なことも一つ一つ整理でき、選手のうちに受講して良かったといった声を沢山聞きました。

この講習会の受講は、私にとって指導者としてそして選手として大切な要素を学ぶとともに、普段(財)埼玉県サッカー協会で開催する指導者講習会にご参加される皆さんと同じ体験をすることの出来たとても貴重な時間となりました。

## ●岡野俊一郎 JFA 名誉会長来県

2月11日、川越市南文化会館にて県技術委員会主催で岡野氏の講演会が開催された。テーマは指導者のモラルについて。冒頭から「モラルと言ってもmoral(道徳、倫理)とmorale(意欲、やる気)があります」と言葉の違いの指摘から始まり、事例を挙げながら論理的に話を進めていただいた。活発な質疑応答の後、会の後半では、岡野氏に見いだされた横山副会長も登壇し、埼玉のサッカーのこれからについて、意見交換がなされた。県技術委員会としては、このような講演会を随時行いたいと考えている。



## 審判委員会より

### ●女子1級に朝倉みなこさんが認定される

2月のJFA理事会において、朝倉みなこさんが女子1級に認定された。ご活躍を期待しています。

### ●埼玉県レフェリートレセン

(財)埼玉県サッカー協会の登録審判員で、技術と資質の向上に意欲がある方でしたらどなたでも参加できます。事前の申込は必要ありません。審判手帳をご持参の上、直接会場へおいでください。雨天でも基本的にいます。また、インストラクターの方のご参加もお待ちしております。毎月1回開催しております。なお、日程はホームページを参照ください。

### ●東城氏、埼玉県初のSRに

国際主審である東城穰氏(埼玉県サッカー協会)が、この1月、08年度のSR(スペシャル・レフェリー)として登録された。埼玉県出身者でSRに選ばれたのは初。

「まず今までご指導頂いた方々、応援して下さいました方々、いつも迷惑ばかり掛けていた職場の方々、そして私事で大変申し訳ございませんが、いつも支えてくれている家族に感謝したいと思います。どうもありがとうございます。SRになり今まで以上に厳しい目で見られますが、担当する試合が良い試合となるよう、1試合1試合、良い準備をして臨みたいと思います。今後も宜しくお願い致します」



東城氏(左から4人目)

## インフォメーション

### ●人事

去る12月末に、犬飼基昭副会長から辞任の申し出がありました。これを受理し、2月1日に理事会を開催し、横山謙三専務理事が副会長兼任になることを承認されましたので、ご報告いたします。

### ●「埼玉サッカー100年史(仮称)」制作のお願い

各方面に対して、執筆などのご協力をお願いしております。ご面倒をおかけしますが、よろしくお願い致します。

### ●日本女子代表監督に佐々木則夫氏

12月7日、大橋前監督の辞任を受けて、佐々木則夫氏(熊谷市在住、元大宮アルディージャ監督)が監督に就任した。直近では北京オリンピックで指揮を執ることになった。

### ●ビーチサッカー日本代表監督に河原塚毅氏

1月のJFA理事会において、河原塚毅氏(上尾南高校卒)がビーチサッカー日本代表の監督に就任した。河原塚氏は、アルビレックス新潟(当時J2)などに所属後、沖縄に渡りプレーを続けていたが、04年からビーチサッカーに転向し、05年からビーチサッカー日本代表として活躍している。

### ●埼玉スタジアムでセルティックのスタッフが講習会を開催

2月2日、中村俊輔選手、水野晃樹選手が所属するセルティック(スコットランド)のスタッフが来日し、指導者講習会を開催した。約90名の指導者が真剣な表情で受講した。



写真提供：埼玉スタジアム2002

# インフォメーション

## ● 通達について

12月末に、4種の全チーム、各種別の委員長に事故防止の徹底についての通達を行いました。再度、ご確認ください。

### チーム活動における安全管理・事故防止の徹底について(通知)

平成19年12月28日  
各種別委員長 様

(財)埼玉県サッカー協会専務理事 横山謙三

日頃より、各チームにおかれましては安全管理・事故防止について十分配慮されていることと存じます。

さて、ご承知のとおり平成19年12月24日川越市のスポーツ少年団チームの選手がマイクロバスから投げ出され、死亡するという痛ましい事故が発生いたしました。

皆様とともに慎んで哀悼の誠を捧げご冥福をお祈りいたします。

つきましては、貴下チームに事故の再発防止について一層の徹底を願います。

## ● 「年鑑」のお支払いについて

2005年3月に発行した「(財)埼玉県サッカー協会年鑑2005/2006」の代金のお支払いが確認できないチームがございます。お手数ですが、再度確認していただけますでしょうか。まだの場合はすみやかにお支払いいただき、振込用紙をコピーして事務局までファクスでお送りください(048-834-2004)。

また、お支払い済みであればご確認のために、振込用紙をコピーして、事務局までファクスでお送りください。このご連絡と入れ違いにお支払いいただいておりますら、ご容赦ください。何かご質問があれば、ファクスでお受けいたします。

なお、お支払いいただけない場合、皆様からいただいた登録料で欠損処理をしなければなりません。お仲間うちでの声かけもお願いします。

振込先: 埼玉りそな銀行北浦和支店・普通 4053066

埼玉県サッカー協会年鑑担当

### 2月末現在お支払いが確認できないチーム一覧

チーム名	予約数	本金額	送料	合計金額
越谷フットボールクラブ	2	3,400	550	3,950
与野SC SERENO	5	8,500	850	9,350
久喜フットボールクラブ	3	5,100	850	5,950
江夏FC	2	3,400	550	3,950
岩槻柏陽	1	1,700	550	2,250
TEENS小江戸川越	5	8,500	850	9,350
朝日フットボールクラブGRAZIE	1	1,700	550	2,250
PRIOR AGE FOOTBALL CLUB	1	1,700	550	2,250
浦和UFC	3	5,100	850	5,950
羽生SC	2	3,400	550	3,950
大日本コンサルタンツ株式会社	1	1,700	550	2,250
NICOLSON	1	1,700	550	2,250
三郷タプリン	2	3,400	550	3,950
FCエンペラー	2	3,400	550	3,950
三郷カプリコーン	2	3,400	550	3,950
FC. ウェンブリー吉川	1	1,700	550	2,250
フリースFC	1	1,700	550	2,250
ブレゼン	1	1,700	550	2,250
FC 宗岡	1	1,700	550	2,250
越生サッカークラブ	1	1,700	550	2,250
エスベランサ	1	1,700	550	2,250
Takechan's	1	1,700	550	2,250
川口EAST-FC	1	1,700	550	2,250
明和フットボールクラブ	1	1,700	550	2,250
クラリオンFC	1	1,700	550	2,250

チーム名	予約数	本金額	送料	合計金額
エスベランサ サテライト	1	1,700	550	2,250
いちご畑FC	1	1,700	550	2,250
FC南本庄	1	1,700	550	2,250
PLEASURE.FC	3	5,100	850	5,950
大海FOOTBALL CLUB	1	1,700	550	2,250
埼玉工業大学	5	8,500	850	9,350
春日部共栄高等学校	1	1,700	550	2,250
草加南高等学校	1	1,700	550	2,250
越ヶ谷高等学校	1	1,700	550	2,250
越谷北高等学校	2	0	550	550
獨協埼玉高等学校	2	3,400	550	3,950
八潮高等学校	1	1,700	550	2,250
三郷北高等学校	1	1,700	550	2,250
駒西高等学校	1	1,700	550	2,250
城西大学付属川越高等学校	2	3,400	550	3,950
小川高等学校	1	1,700	550	2,250
さいたま市立浦和南高等学校	3	5,100	850	5,950
さいたま市立大宮北高等学校	5	0	850	850
埼玉栄高等学校	4	6,800	850	7,650
上尾東高等学校	1	1,700	550	2,250
国際学院高等学校	2	3,400	550	3,950
深谷高等学校	1	1,700	550	2,250
本庄高等学校	3	5,100	850	5,950
本庄東高等学校	3	5,100	850	5,950
児玉高等学校	1	1,700	550	2,250
飯能ブルーダークコース	1	1,700	550	2,250
行田市立見沼中学校	1	1,700	275	1,975
川里町立川里中学校	2	3,400	283	3,683
さいたま市立立野東中学校	1	1,700	283	1,983
さいたま市立大砂土中学校	1	1,700	61	1,761
さいたま市立片柳中学校	1	1,700	61	1,761
さいたま市立七里中学校	1	1,700	61	1,761
さいたま市立立呂中学校	1	1,700	61	1,761
埼玉栄中学校	1	1,700	61	1,761
さいたま市立桜山中学校	1	1,700	170	1,870
鳩ヶ谷市立里中学校	1	1,700	283	1,983
志木市立志木第二中学校	1	1,700	550	2,250
新座市立第四中学校	1	1,700	142	1,842
立教新座中学校	1	1,700	142	1,842
和光市立大和中学校	1	1,700	283	1,983
和光市立第二中学校	1	1,700	283	1,983
鴻巣市立鴻巣中学校	1	1,700	283	1,983
鴻巣市立赤見台中学校	2	3,400	283	3,683
北本市立北本中学校	1	1,700	283	1,983
北本市立宮内中学校	1	1,700	283	1,983
熊谷市立妻沼西中学校	1	1,700	121	1,821
熊谷市立大里中学校	2	3,400	121	3,521
岡部町立岡部中学校	1	1,700	121	1,821
花園町立花園中学校	2	3,400	121	3,521
大畑サッカースポーツ少年団	1	1,700	550	2,250
笠原サッカースポーツ少年団	1	1,700	550	2,250
上野野少年サッカークラブ	2	3,400	550	3,950
幸手さくらサッカースポーツ少年団	1	1,700	550	2,250
鷺宮バツファローズ	1	1,700	550	2,250
八潮中央サッカースポーツ少年団	1	1,700	550	2,250
西町フットボールスポーツ少年団	5	8,500	850	9,350
スポーツ少年団川鶴FC	1	1,700	550	2,250
川越福原サッカークラブスポーツ少年団	1	1,700	550	2,250
狭山アゼリアFC	2	3,400	550	3,950
仏子ブラックススポーツ少年団	1	1,700	550	2,250
西武ウィングスサッカークラブ少年団	1	1,700	550	2,250
FC藤沢北	4	6,800	850	7,650
みどりが丘FCスポーツ少年団	1	1,700	550	2,250
大宮東FJCスポーツ少年団	2	3,400	550	3,950
大宮ストライカーFCサッカースポーツ少年団	1	1,700	550	2,250
南浦和サッカー少年団	1	1,700	550	2,250
浦和谷口サッカースポーツ少年団	1	0	550	550
美谷本FCスポーツ少年団	1	0	550	550
新座西堀キッカーズ	1	1,700	550	2,250
柏葉サッカースポーツ少年団	1	1,700	550	2,250
FCリトルイレブン	1	0	550	550
寄居フットボールクラブ2001	10	0	850	850
江南南サッカー少年団	2	3,400	550	3,950
P.F.P cume	3	5,100	850	5,950
ウィンフットボールクラブ	1	1,700	550	2,250
大砂土NORTE FC	2	3,400	550	3,950
FC浦和コスモス	1	0	550	550
川越女子ジュニアサッカークラブ	4	6,800	850	7,650
東大宮エンジェルス	1	1,700	550	2,250

## 編集後記

●SFAミッションの先駆けとなる4種リーグが4月から開幕し、49ブロックの優勝チームによる選手権も終了した。JFAから小野剛技術委員長が視察され、JFAの注目度の高さを感した。地域コミュニティ再生をめざし、さらにホーム&アウェイの確立を願う。4種リーグの改革により、次の視点は3種となるが、アイデアご意見をお待ちしています。(高橋)

●W杯3次予選も雪の中での試合でしたが、混乱もなく無事終了しました。何よりも日本が大勝したことが一番です。これからもみんな応援していきましょう。(坂庭)

●映画やドラマを観て涙、スポーツ観戦でも涙、本を読んでも涙、音楽を聴いても涙…。最近、かなり涙もろくなった気がします。○おなかあ? (笑・こいち)

●寒い寒いと言いながら歩く横で、小学生がグラウンドを元気いっぱいサッカーしていました。なんだか心が温まりました☆(ほうしと)

●見た目はそんなに大きくないのに、かなり重たいらしい私の靴。(毎日持ち歩いている本人は分からない…) バッグを替えても、持ち物は同じなので重さも同じ。人にとってもらうと、大抵「何でこんな重い?!」とビックリされます。確かに他の人の靴が軽く感じる事もあるかも…。(かのう)

●この度、県協会を退職することになりました。

た。約2年間、皆様には大変お世話になりました。どうもありがとうございました。(東城)

●立春とは言え、寒い日が続きます。さて、第4種の第2回リーグ戦・選手権大会の出場申込が県下各地区で始まっていると思います。是非沢山のチームが参加して、子どもたちの楽しめる大会にしたいものです。(栗島)

●夏は台風、冬は雪…。いつも休暇は荒天に見舞われます。2月6日のW杯予選の雪もきっと私の責任?! かもしれないませんが、会場に足を運んでいただいた皆さん、大変寒い中ありがとうございました。6月にもW杯予選がございましてまた宜しくお願いします!(小豆澤)